

# 第12回 医療の未来を考える会

## Transforming Health Care Through Big Data

### 【日時】

2018年4月14日(土) 午後2時30分～6時(開場:午後2時)

### 【概要】

「病床機能報告データからみた地域医療構想の今後」

岡本悦司先生(福知山公立大学)

「病院経営における事業戦略とCompetitive Intelligence

(競合情報分析)」山本順一先生(京都第二赤十字病院)

「リアルワールドデータの現在・過去・未来」

徳増裕宣先生(倉敷中央病院)

### ■京都会場<メイン会場>

池坊短期大学 洗心館 第1会議室

(京都市下京区四条室町鶏鉾町)

地下鉄烏丸線「四条駅」・阪急「烏丸駅」、25番出口より西へ徒歩2分

<http://www.ikenobo-c.ac.jp/koutsu>



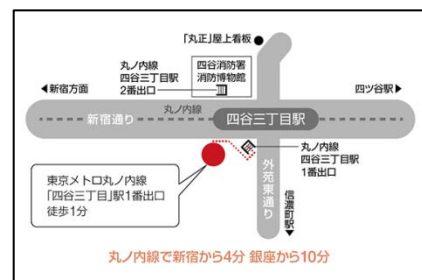
### ■東京会場<ネット中継会場>

エムワイ貸し会議室四谷三丁目

東京都新宿区四谷3-12 丸正総本店ビル6F

丸ノ内線「四谷三丁目」駅1番出口 徒歩1分

<http://bit.ly/YoTwoYa>



### お問い合わせ

医療の未来を考える会 事務局

<https://mjl2010.jimdo.com/>

mail: mjl.lm.net@gmail.com

参加申し込み:裏面参照  
<事前申込制>

# 第12回 医療の未来を考える会 講師プロフィール

## <講師略歴>

### ■ **岡本悦司先生**(福知山公立大学 医療福祉マネジメント学科)

2016年4月 - 現在 福知山公立大学 医療福祉マネジメント学科 教授  
2014年4月 - 2016年3月 国立保健医療科学院 統括研究官  
2003年4月 - 2014年3月 国立保健医療科学院 経営学部 経営管理室長  
1985年 横須賀米軍病院インターン  
1986年 大阪大学大学院医学研究科

#### <得意分野>

自治体における地域包括ケア、地域医療連携、地域医療構想、データヘルス、介護予防、重症化予防の推進。国保データベース(KDB)の分析支援。

### ■ **徳増裕宣先生**(倉敷中央病院 臨床研究センター 部長補佐)

2017年9月より臨床研究支援センター 副センター長も兼務。その他、医療の質向上推進グループ 主任室員(QIグループ長)、医の倫理員会事務局長、Joint Commission InternationalのGovernance, Leadership and Direction のプレゼンターなども務める。もともとは小児科(新生児領域)が専門。京都大学大学院医学研究科社会健康医学修士。島根医科大学医学部卒業。一般社団法人健康・医療・教育情報評価推進機構における1000万人規模を目指した医療データベースの構築支援も行っている。

#### <得意分野>

医療データベース、臨床疫学、薬剤疫学、新生児医療、小児在宅医療、医療政策

### ■ **山本順一先生**(京都第二赤十字病院 医療情報室)

外資系インプラントメーカー、VHJ(Voluntary Hospital of Japan)事務局、医療系コンサルティング会社を経て、2012年4月より京都第二赤十字へ入職。現在は、医療情報を軸とした経営分析や経営課題に対する様々な院内コンサルテーションを行っている。

#### <寄稿・記事>

新医療 2018年2月号;病院経営における事業戦略とCompetitive Intelligence(競合情報分析)  
M3キャリア;病院経営事例集;「選ばれる」病院になるためのデータ活用ノウハウ【前編】【後編】  
CBnews

; [疾患群の構成が経営に与える影響の程度とは](#)(1床あたりの経済的な生産性の違いを分析)

; [病院がリードする医療材料の購買戦略](#)

JAHMC 2014年 8月号;厚生労働省の開示データを活用した診療圏分析の一例

医療材料マネジメントで病院を変える(株式会社じほう) 各論1

;医療材料マネジメントサイクルの実際 1-5 手術室における医療材料・医薬品管理の可視化(共著)

**参加方法  
(要事前申込)**

[http://www.kokuchpro.com/event/IM\\_12/](http://www.kokuchpro.com/event/IM_12/)

参加費:3000円(事前申し込み)

当日参加:4000円(空席ある時のみ)